

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成16年12月2日(2004.12.2)

【公表番号】特表2000-508574(P2000-508574A)

【公表日】平成12年7月11日(2000.7.11)

【出願番号】特願平9-533253

【国際特許分類第7版】

B 0 3 C 5/02

B 0 1 D 57/02

B 0 1 J 19/08

// C 1 2 M 1/34

C 1 2 Q 1/02

【F I】

B 0 3 C 5/02

B 0 1 D 57/02

B 0 1 J 19/08 A

C 1 2 M 1/34 B

C 1 2 Q 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月17日(2004.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年 3月17日

特許庁長官殿



1. 事件の表示

平成09年特許願第533253号

2. 補正をする者

氏名(名称) ユニバーシティ・オブ・ウェールズ・バンゴア

3. 代理人

住所 〒540-0001
大阪府大阪市中央区城見1丁目3番7号 IMPビル
青山特許事務所
電話 06-6949-1261 FAX 06-6949-0361

氏名 弁理士 (6214) 青山 稔



4. 補正対象書類名 請求の範囲

5. 補正対象項目名 請求の範囲

6. 補正の内容
別紙のとおり。



方 式 査 査



(別紙)

請 求 の 範 囲

1. 一般的な平らな基板、該基板上に複数の相互連結流路を規定する手段および当該チャンネルおよび/または該チャンネル間のジャンクションと連結する複数の電極アレイ、および電気信号を該電極アレイに負荷して、1以上の起電現象によって該チャンネル内で液体中に懸濁した粒子の運動を引き起こすための手段を含む、液体媒体中に懸濁した粒子間の化学的、物理的または物理化学的反応を行うための装置であって、部分的にオーバーラップする電極アレイの対を含む少なくとも1つのジャンクションを含み、電気信号を負荷する手段が該部分的にオーバーラップする電極アレイの対の各々に異なる電気信号を負荷して、懸濁粒子の異なる進行波誘電泳動運動を生じるように適合されていることを特徴とする該装置。
2. 該相互連結流路が単一平面アレイを構成する請求項1記載の装置。
3. 該チャンネルがフォトリソグラフィおよび/またはレーザー加工によって作成される請求項1または2記載の装置。
4. 該チャンネルの幅が、反応させるべき粒子の平均粒子サイズの少なくとも2倍である請求項1ないし3いずれか1項記載の装置。
5. 該電極アレイおよびそれらに電気信号を負荷する手段を適合して、誘電泳動および/またはエレクトロローテーションおよび/または進行波誘電泳動によって粒子を運動させる請求項1ないし4いずれか1項記載の装置。
6. 少なくともいくつかの該電極アレイが配置されて、適当な電気信号がそこに負荷された場合、粒子トラップとして作用し、異なる電気信号をそこに負荷することによってそこから粒子を放出することができる前記請求項いずれか1項記載の装置。
7. 少なくとも1つの電極アレイを適合させて、その連結した流路をエレクトロローテーション分析チャンバーを構成する前記請求項いずれか1項記載の装置。
8. 1つの入り口チャンネルおよび2つの出口チャンネルを含み、ここに該入り口

および両方の該出口チャンネルと結合した該電極アレイおよび電気信号を該電極アレイに負荷するための該手段を適合して、異なる特性の粒子を該入り口チャンネルから入れて、該2つの出口チャンネルへ分類する前記請求項いずれか1項記載の装置。